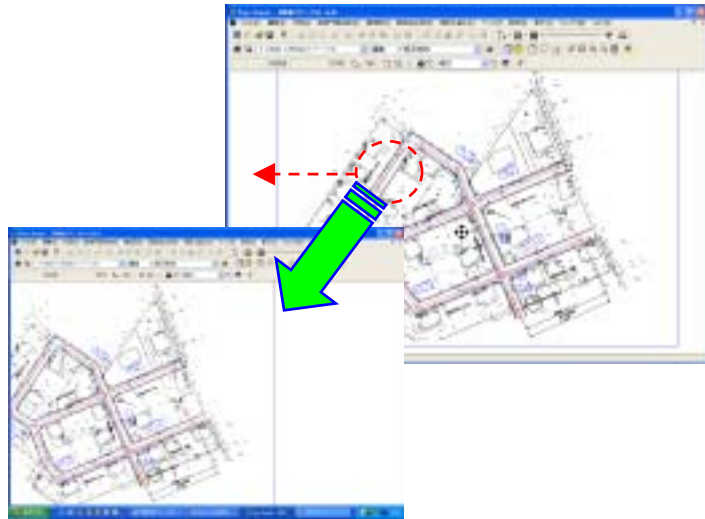
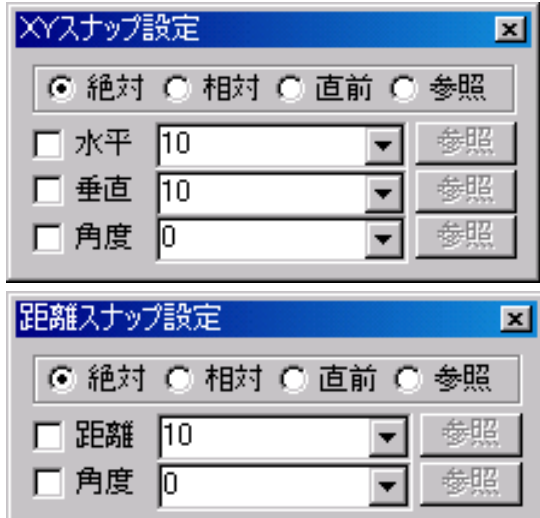

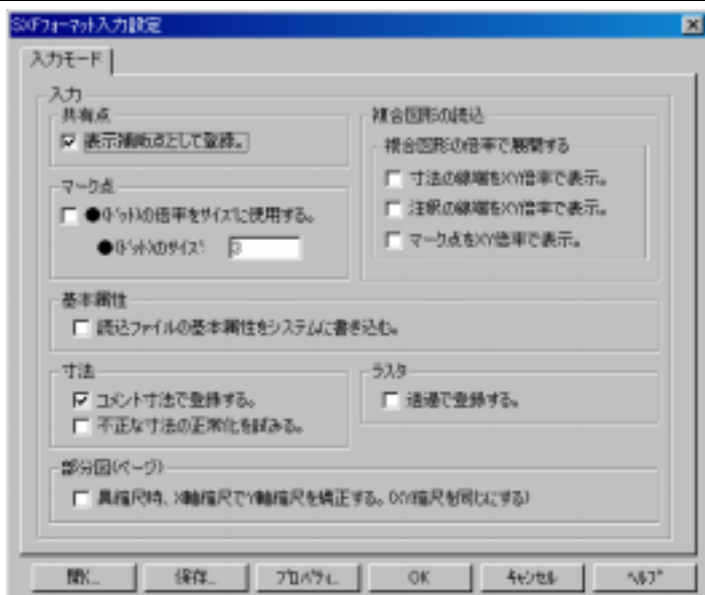

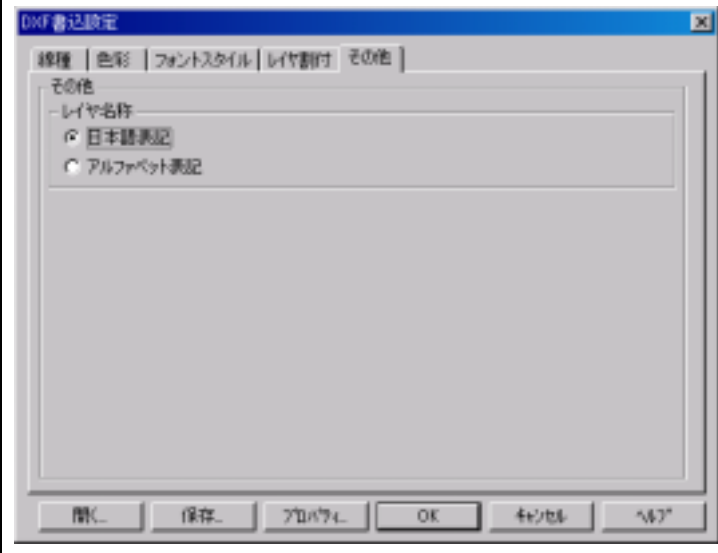
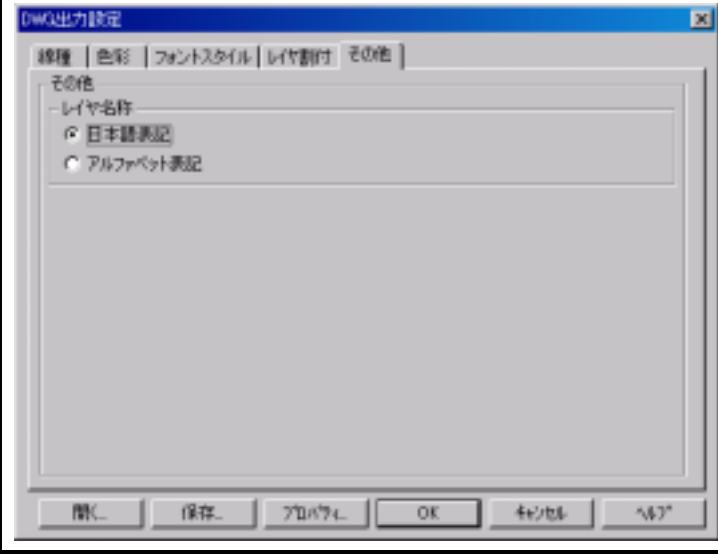
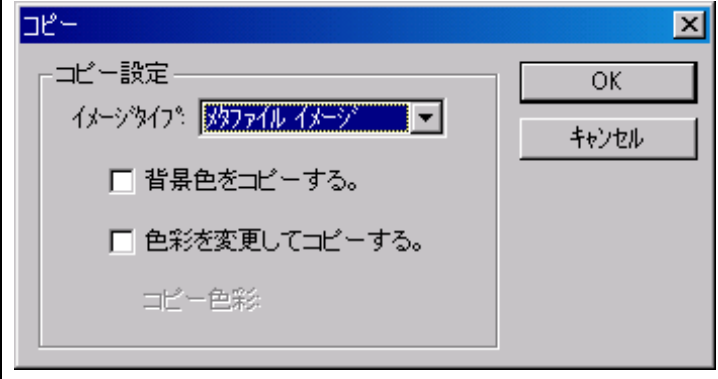

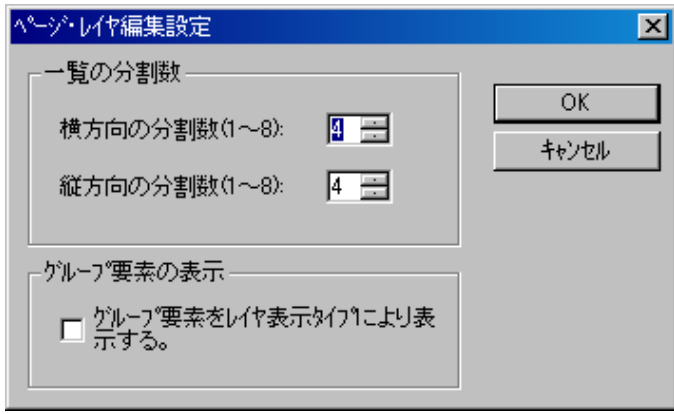
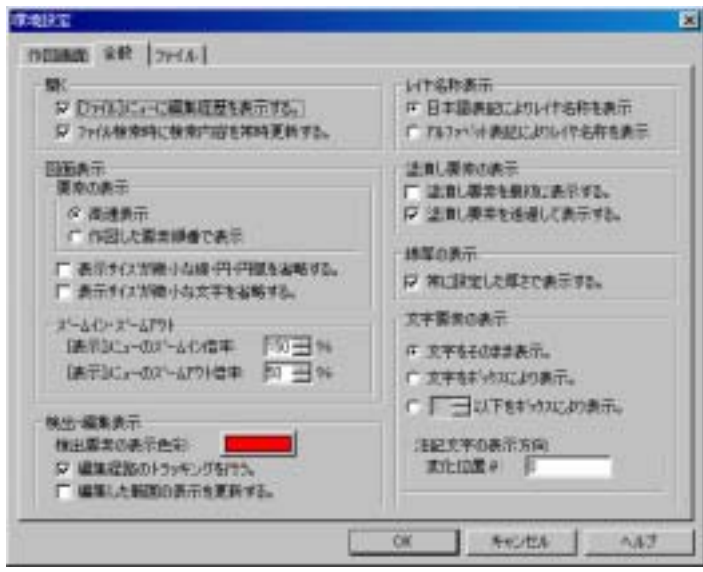

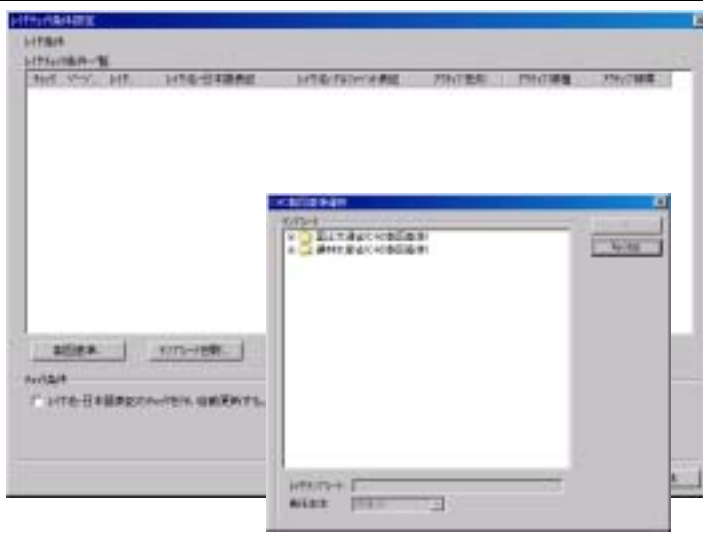





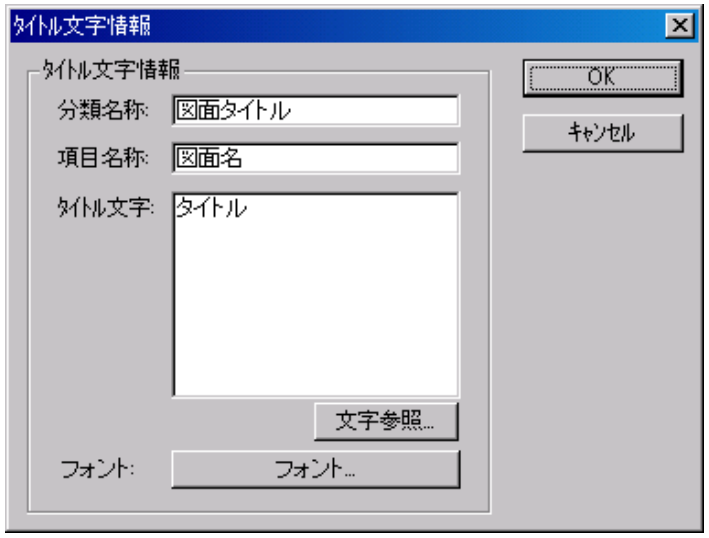
Civil Rapid ver4.0 追加機能・変更内容一覧




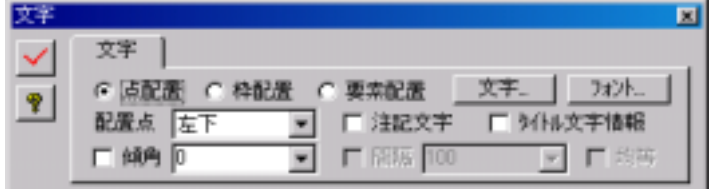
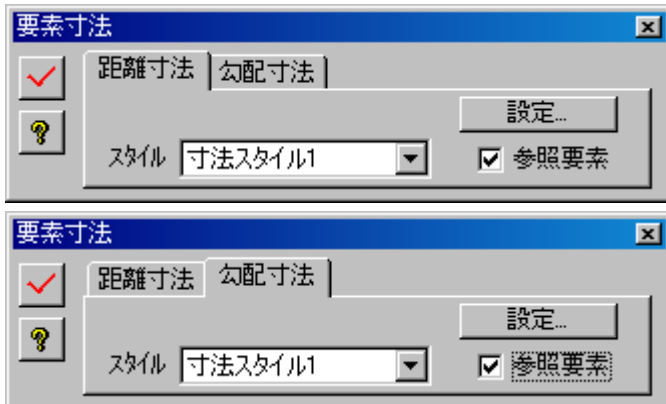
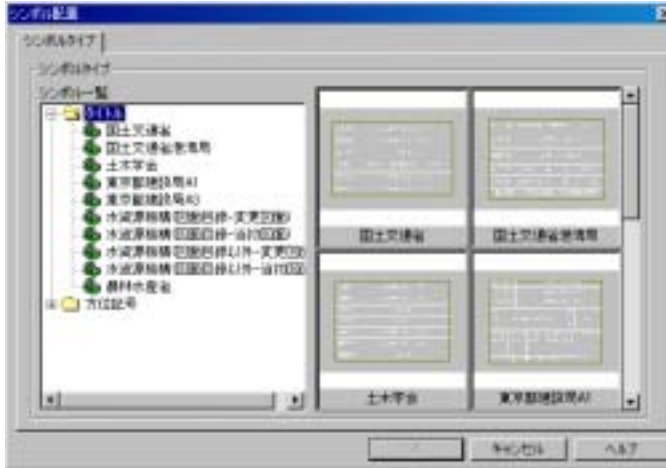


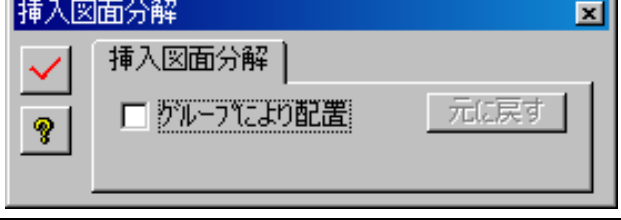
注意：この内容は2003年11月27日現在の内容です。提供されているシステムは予告無しに改良・更新されますことをご了承ください。

| 基本部 | | |
|--|--|---|
| コマンド名称 | 追加内容 | 画面 |
| 【トラッキング機能】 | <ul style="list-style-type: none"> Windows がサポートする3ボタンマウスにおいて、中央のボタンをクリックしたままマウスを移動することにより、その指定した位置を基準として図面のスクロールをすることができます。 |  |
| 【自動スナップモード時の 割込み処理】 | <ul style="list-style-type: none"> [距離]+[%勾配]+[Enter キー]による入力が可能 [距離]+[比勾配]+[Enter キー]による入力が可能 [距離]+[角度]+[Enter キー]、 [距離]+[%勾配]+[Enter キー]および [距離]+[比勾配]+[Enter キー]入力の場合、距離入力後の接尾に[h]・[H]・[v]・[V]を追加する事が可能。 |  |
| ファイルメニュー | | |
| 【ファイルメニュー 新規作成】 | <p>[図面情報]タブ内で[テンプレート]ボタンを押した場合に表示されるダイアログに「製図基準」ボタンを追加 この製図基準ボタンをクリックすることで、CAD 製図基準スタイルでの図面作成が可能</p> |  |
| プロジェクトの【構造図】タブ マウス右ボタンクリック ファイル入力 SXF 入力 Civil Rapid、Rapid Draw の場合は 【ファイルメニュー ファイル入力 SXF 入力】 | <p>【SXF 入力フォーマット設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <ラスタ>グループ内に、透過で登録するかどうかのチェックボックスを追加 <寸法>グループ内に、「不正な寸法の正常化を試みる」かどうかのチェックボックスを追加(対象は二点間寸法のみ) <部分図(ページ)>グループ内に、「異縮尺時、X 軸縮尺で Y 軸縮尺を矯正する。(XY 縮尺を同じにする)」かどうかのチェックボックスを追加 <p>SXF ファイル上、OS に存在しないフォントが指定された場合、存在するフォントに置き換えるか、MS ゴシックで代替表示するか等のフォントを割付けるダイアログが表示。(この場合、必ずフォントを指定しないと SXF 入力は続行できません)</p> |  |

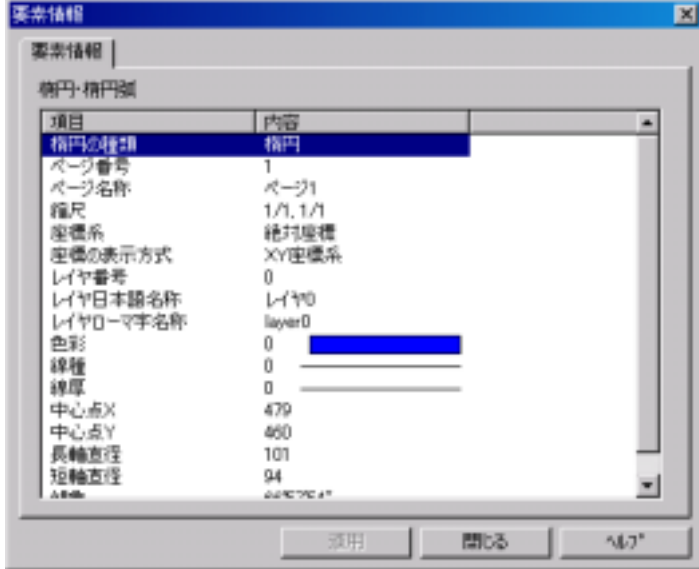
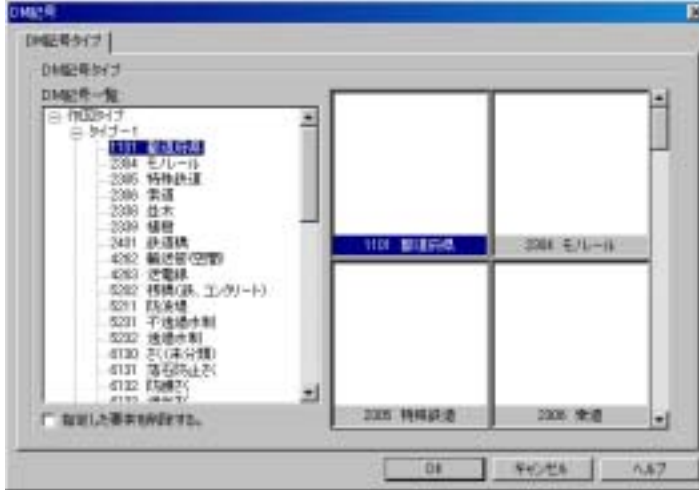



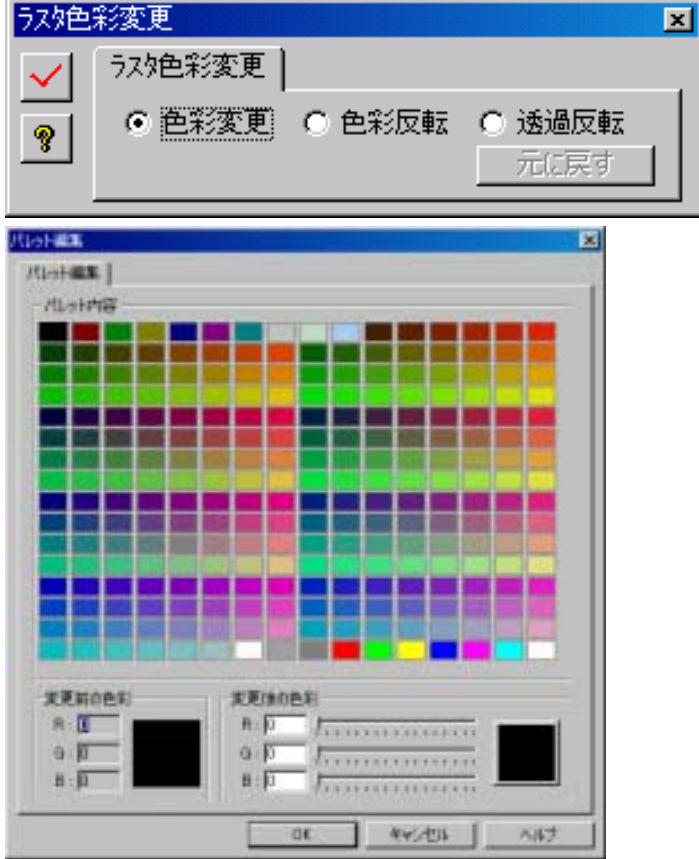
| | | |
|---|---|---|
| <p>【ファイルメニュー ファイル出力 SXF 出力】</p> | <p>[SXF 出力フォーマット設定] ・レイヤ名称グループ内に、日本語表記またアルファベット表記を追加</p> |  |
| <p>【ファイルメニュー ファイル出力 DXF 出力】</p> | <p>[DXF 書込設定]-[その他]タブ ・レイヤ名称グループ内に、日本語表記またアルファベット表記を追加</p> |  |
| <p>【ファイルメニュー ファイル出力 DWG 出力】</p> | <p>[DWG 書込設定]-[その他]タブ ・レイヤ名称グループ内に、日本語表記またアルファベット表記を追加</p> |  |
| <p>編集メニュー</p> | | |
| <p>【編集メニュー コピー】</p> | <p>・コピー設定グループ内にクリップボードへのイメージタイプとして「メタファイル イメージ」を追加</p> |  |
| <p>【編集メニュー 製図基準メニュー】</p> | <p>・製図基準メニューおよび、メニュー内に 4 コマンドが新規追加 ・製図基準レイヤ名変更 ・製図基準レイヤ名チェック ・製図基準要素チェック ・製図基準コマンドアシスト 各コマンドの説明については、以降の頁を参照してください。</p> |  |

| | | |
|---|--|--|
| <p>【編集メニュー ページ・レイヤ編集】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・レイヤー一覧表示時、各タイトルバーのレイヤ名称の表示を、[環境設定] - [全般]で設定した表示タイプにより「アルファベット表記」または「日本語名称」を表示する ・属性変更ボタンにより処理を行う[レイヤ属性変更]ダイアログを変更 「レイヤ属性」グループ内の「名称」を「日本語名称」に変更し、レイヤ名称の日本語名を表示する。また「アルファベット表記」を直後に追加し、アルファベット表記を表示する。 ・ページ・レイヤ編集画面内で表示されるページ・レイヤ編集設定ダイアログに「グループ要素の表示:グループ要素をレイヤ表示タイプにより表示する」チェックボックスを追加。  <ul style="list-style-type: none"> ・ページ一覧表示表示およびレイヤー一覧表示の各ビューごとに、通常の表示コマンド(基準表示、再表示、拡大・縮小表示、移動表示、ズームイン・アウト)の操作が可能 |   |
| <p>【編集メニュー 製図基準 製図基準レイヤ名変更】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・新規追加コマンド アルファベット表記のみ、レイヤ名の変更が可能 また、現在のレイヤ名を責任主体のレイヤ名に一括変更することも可能 |  |
| <p>【編集メニュー 製図基準 製図基準レイヤ名チェック】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・新規追加コマンド レイヤチェックを行なう条件を「レイヤチェック条件設定」画面にて設定。チェック後、結果を「レイヤチェック結果」画面にて表示内容の確認および変更を行なう。 |  |
| <p>【編集メニュー 製図基準 製図基準要素チェック】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・新規追加コマンド | |
| <p>【編集メニュー 製図基準 製図基準コマンドアシスト】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・新規追加コマンド | |


| | | |
|--------------------------------|--|---|
| 【編集メニュー パラメトリック 点移動】 | ・寸法モードを追加 アクティブなページ内の二点間寸法要素(水平・垂直・平行寸法)を指定し、その2点の引き出し点(共有点)位置にラバーポイントを表示します。 |  |
| 【編集メニュー パラメトリック 要素移動】 | ・寸法モードを追加 |  |
| 【編集メニュー パラメトリック パラメトリック】 | ・寸法モードを追加 |  |
| 【編集メニュー 文字変更】 | 文字変更コマンドを文字編集へ移動 |  |
| 【編集メニュー 文字編集 注記文字変更】 | 文字編集メニュー内のコマンド ・注記文字変更コマンドを新規に追加 |  |
| 【編集メニュー 文字編集 注記文字解除】 | ・注記文字解除コマンドを新規に追加 |  |
| 【編集メニュー 文字編集 タイトル文字変更】 | ・タイトル文字変更コマンドを新規に追加 |  |
| 【編集メニュー 文字編集 タイトル文字解除】 | ・タイトル文字解除コマンドを新規に追加 |  |


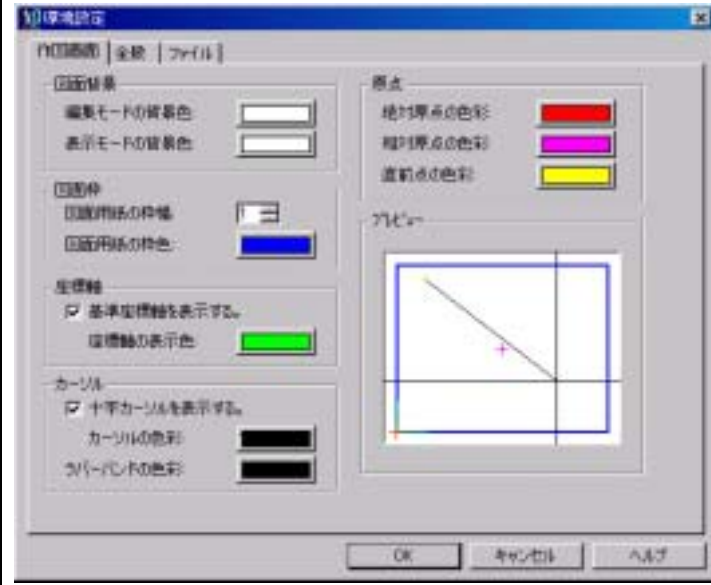
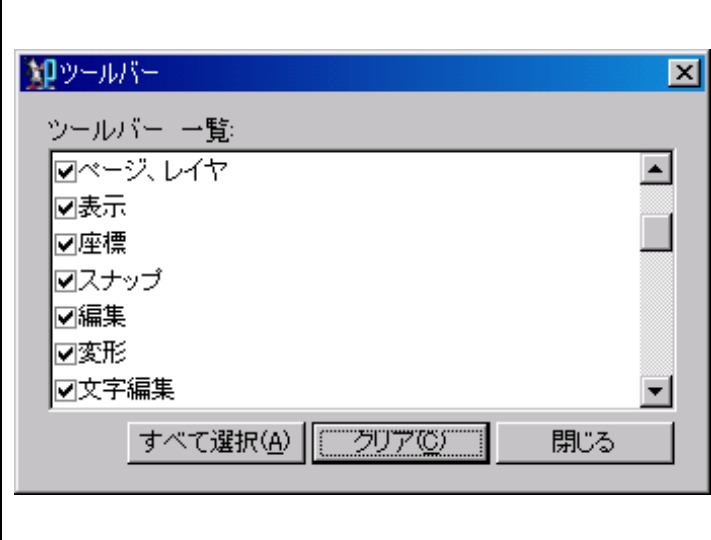
| | | |
|----------------------------|--|---|
| 【編集メニュー 文字編集 タイトル作成】 | ・タイトル作成コマンドを新規に追加 |  |
| 【編集メニュー 文字編集 タイトル編集】 | ・タイトル編集コマンドを新規に追加 |  |
| 【編集メニュー 相対原点変更】 | 「相対座標設定」ダイアログ内の名称を一部変更 |  |
| 作図メニュー | | |
| 【作図メニュー 文字】 | ・タイトル文字情報として作図するかどうかのチェックボックスを追加 ・タイトル文字情報設定を新規に追加 |  |
| 【作図メニュー 寸法 要素寸法】 | ・[距離寸法]タブ 参照要素チェックボックスの追加 ・[勾配寸法]タブ 参照要素チェックボックスの追加 |  |
| 【作図メニュー シンボル配置】 | ・新規追加 |  |
| 【作図メニュー 挿入図面 挿入図面配置】 | ・「切出し挿入図面」のチェックボックスを追加 ・「路線要素をスパン単位で切出し」のチェックボックスを追加 |  |
| 【作図メニュー 挿入図面 挿入図面編集】 | ・タブの変更と追加 [標準挿入図面]タブ、[切出し挿入図面]タブを追加 |  |
| 【作図メニュー 挿入図面 挿入図面分解】 | ・挿入図面分解コマンドを新規に追加 |  |

ツールメニュー

| | | |
|--|--|---|
| <p>【ツールメニュー 要素情報】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・[要素情報]タブ ・ページ項目の表示変更(ページ番号とページ名称を分けてそれぞれを表示する) ・レイヤ項目の表示変更(レイヤ番号とレイヤ名称を分けて、レイヤ番号、レイヤ日本語名称、レイヤアルファベット表記をそれぞれを表示する) |  |
| <p>【ツールメニュー 記号 測量記号 DM 記号】</p> | <p>新規コマンドの追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DM により作成する地図データの記号を作図 |  |
| <p>【ツールメニュー ラスタ編集 ラスタ移動】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・部分移動モードでの形状選択に「多角形範囲」を追加 |  |
| <p>【ツールメニュー ラスタ編集 ラスタ複写】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・部分複写モードでの形状選択に「多角形範囲」を追加 |  |
| <p>【ツールメニュー ラスタ編集 ラスタ削除】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・部分削除モードでの形状選択に「多角形範囲」を追加 |  |
| <p>【ツールメニュー ラスタ編集 ラスタ色彩変更】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・色彩変更モードにより変更できるパレットを 256 パレットに変更(2 色の場合は従来と同様の処理) |  |

設定メニュー

| | | |
|-------------------------------|--|---|
| <p>【設定メニュー 寸法設定】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・[寸法タイプ・引出線設定]タブ ・<寸法タイプ>グループ内の勾配寸法に垂直基準比勾配を追加 <ul style="list-style-type: none"> ・比勾配の名称を水平基準比勾配に変更 ・<寸法値>グループ内に、寸法値を文字編集して作図するかどうかのチェックボックスを追加 |  |
| <p>【設定メニュー ページ・レイヤ設定】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・[レイヤ]タブ ・「アルファベット表記」と「日本語名称」の設定のコントロールを追加 ・<レイヤ属性>グループ内の名称を日本語名称に名称を変更 ・日本語名称の下にアルファベット表記を追加しアルファベット表記を設定 ・[レイヤスタイル]タブ ・レイヤー一覧内の項目で名称を日本語名称に変更し、アルファベット表記を直後に追加 ・テンプレートインポートボタン、テンプレート保存ボタンの処理で「アルファベット表記」および「日本語名称」の対応 |  |
| <p>【設定メニュー 寸法管理】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・[寸法値]タブ ・<全般>「寸法値を全角により表示する」かどうかのチェックボックスを追加(これにより半角文字寸法の作図が可能) ・マウス右ボタンをクリックにより、スタイル一覧内で指定したリストの設定値を同一覧内の他のリストにエクスポートすることが可能 ・[寸法文字]タブ ・「接頭文字」および「接尾文字」に対して全角サイズのみを入力した状態のまま設定することが可能 ・<寸法記号>グループ内の変化長による寸法値の記号リストに、半角サイズの「-」を追加 ・<寸法記号>グループ内のピッチによる寸法値の記号リストに半角サイズの「-、@、X、x」を追加 |  |
| <p>【設定メニュー 点検出設定】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・[自動スナップ]タブ ・自動スナップポイントの設定を追加。これにより、現在どの場所をスナップしているか明確に分かります。 |  |

| | | |
|----------------------------|--|---|
| <p>【設定メニュー 要素検出設定】</p> | <ul style="list-style-type: none"> 要素属性ツールバーにコマンドボタン(アイコン)を追加 |  |
| <p>【設定メニュー 環境設定】</p> | <ul style="list-style-type: none"> [作図画面]タブ <ul style="list-style-type: none"> <図面枠>グループ内に、図面用紙の枠を表示するかどうかのチェックボックスを追加 [全般]タブ <ul style="list-style-type: none"> <レイヤ名称表示>グループを追加 <要素の表示>グループを追加 <図面>グループ内に、要素の表示機能を追加 <ul style="list-style-type: none"> 高速表示 / 作図した要素順番で表示 「表示サイズが微小な線・円・円弧を省略する」 「表示サイズが微小な文字を省略する」 |  |
| <p>表示メニュー</p> | | |
| <p>【表示メニュー ツールバー】</p> | <ul style="list-style-type: none"> 文字編集ツールバーを追加 要素属性ツールバー内の文字変更コマンドを文字編集ツールバーへ移動 文字編集ツールバー <ul style="list-style-type: none"> 文字変更、注記文字変更、注記文字解除、タイトル文字変更、タイトル文字解除 タイトル作成、タイトル編集を設定 ページ・レイヤツールバーで「入力レイヤ選択」コンボボックス内のレイヤ名所の表示を[環境設定] - [全般]で設定した表示タイプにより「アルファベット表記」または「日本語名称」を表示する 路線平面系統コマンド関連のツールバーを追加 (流域、路線、埋設管、路線面積、路線平面確認、路線横断面図、柱状図) |  |